

日本橋神経クリニック
Nihonbashi Clinic



千葉県支部世話人会に問い合わせました処、当時の「親子キャンプ」にお世話になった覚えのある方々で「お祝い金」にご協力頂きました。

永島及び、徳満副代表の他、お越し頂けなかった大塚さん、森さん、ボランティアの立場で昔から何かとお付き合いの古いお馴染みの今里さんも加わっての「お祝い金」となりました。

拝啓 新緑の候ますます清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当クリニックの開業に際しまして、とても素敵なご厚志をお送りいただきましたこと、厚くお礼申し上げます。

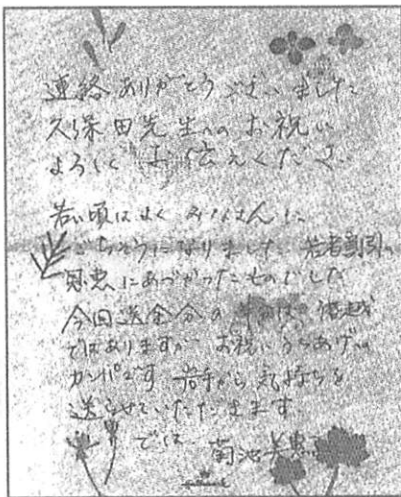
まだまだできたてのクリニックですが、皆様のお助けをかりながらてんかんのある人の地域医療のために一層精進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

甚だ略儀ながら書中をもちましてお礼まで申し上げます。

敬 具

令和二年六月吉日

日本橋神経クリニック
院長 久保田英幹



更に私はお二人にお誘いを掛けました。お一人は千葉県支部江戸川支局の**峯岸家**です。そしてもう一方は、遠く岩手にお帰りになった**元副代表の菊池さん**です。(☞メモをご覧ください) お二人共快く趣旨にご賛同下さいました。皆様のお陰さまで、先生に我々の気持ちとお祝いをお届けする事が出来ました。

院内見学をゆつくりとさせて頂き、引き続きささやかな先生お気に入りのイタリアン居酒屋での祝賀会へ移動しました。

「三密」を避けての飲食を心掛け、しばし、懐かしい思い出話に花が咲きました。

今里さんも無事時間内に駆け付けて下さいまして一層賑やかに盛り上がりました。

